

グランシップの利用状況について

平成 11 年 3 月の開館以来の累計来場者が、平成 24 年 2 月に 1000 万人に達したのを機会に、平成 19～23 年度までの過去 5 年間の施設利用状況について、次のとおりまとめた。

1 施設稼働率(平成 19～23 年度までの過去 5 年間) (単位：%)

年 度	19	20	21	22	23
グランシップ	83.0	81.2	81.3	82.3	81.8
全 国	58.2	58.5	58.2	57.9	—
関東甲信越静岡地区	63.8	63.8	63.5	62.1	—

稼働率=稼働日数÷利用可能日数(小数点 2 位以下四捨五入)

2 入館者数(過去 5 年間の実績) (単位：人)

年 度	19	20	21	22	23
入 館 者 数	788,199	667,442	704,748	709,567	634,089

3 施設別の稼働率と入館者数(平成 23 年度) (単位：%,人)

項 目	大ホール	中ホール	会議ホール	展示ギャラリー	交流ホール	その他	全 体
稼働率	80.6	85.3	76.9	84.2	78.8	81.9	81.8
入館者数	199,236	109,252	50,475	45,812	49,021	180,293	634,089

4 主要施設別の利用目的状況(平成 23 年度) (単位：件、%)

区 分		式典 大会 学会	音楽	演劇等	ダンス バレエ	説明会 研修会	その他	計
大ホー ル	件数	31	14	6	3	16	23	93
	構成	33.3	15.1	6.5	3.2	17.2	24.7	100.0
中ホー ル	件数	51	52	14	6	28	7	158
	構成	32.3	33.0	8.8	3.8	17.7	4.4	100.0
会議ホ ール	件数	48	1	2	0	126	4	181
	構成	26.5	0.5	1.1	0	70.0	2.2	100.0

*複数施設使用している場合は、上段の施設に 1 件として計上している。

*利用日が連続している同一催事は、1 件として計上している。

5 大規模コンベンション開催状況(平成 19～23 年度までの過去 5 年間)

(単位:件)

区 分	19	20	21	22	23
件 数	36	42	41	41	40

*全国規模(東海ブロックを越えるもの)の貸館催事及び国際会議を対象としている。

6 貸館事業収益(平成 19～23 年度までの過去 5 年間)

(単位:千円)

区 分	19	20	21	22	23
施設利用料	176,703	182,109	187,402	178,719	175,800
駐 車 料	58,780	50,904	53,715	75,624	47,445
合 計	235,483	233,013	241,117	254,343	223,245

7 コンベンション経済波及効果 ((財) 静岡観光コンベンション協会の調査結果による)

催 事 名	第 50 回日本 S F 大会	第 61 回全国学校保健研究大会
開 催 日	平成 23 年 9 月 3 日 (土) ~ 4 日 (日)	平成 23 年 10 月 27 日 (土) ~ 28 日 (日)
会 場	全 館	大ホール・会議ホール他
参加者数(回答者数)	1500 人 (176 人)	1500 人 (157 人)
滞在中の平均消費額	24,590 円/人	34,240 円/人
平均宿泊数	1.44 泊	1.23 泊
直接的経済波及効果	4,042 万円	5,361 万円
間接的経済波及効果	7,285 万円	9,492 万円
経済波及効果	1 億 1,327 万円	1 億 4,853 万円

*直接的経済波及効果:大会参加者の消費支出総額(平均消費額より推計)
+主催者の支出総額

*間接的経済波及効果:直接的経済波及効果より推計

8 貸館利用者のアンケート結果(平成 23 年度)

①施設・備品について

(単位:件,%)

区 分	使いやすい	ふつう	使いにくい	計
件 数	4,439	599	10	5,048
構 成	87.9	11.9	0.2	100.0

②館内サインについて

(単位：件，%)

区 分	わかりやすい	ふつう	わかりにくい	計
件 数	4,177	840	14	5,031
構 成	83.0	16.7	0.3	100.0

・「館内案内サインがわかりづらい」との声が何件も寄せられたので、平成 24 年 4 月に新しい電光表示板を設置し、わかりやすくするとともに、動画による文化情報の表示や緊急用テロップの表示など情報提供を拡充した。

③スタッフの対応について

(単位：件，%)

区 分	よい	ふつう	悪い	計
件 数	4,177	840	14	5,042
構 成	87.9	11.9	0.2	100.0

<今後に向けて>

- ・ 高い稼働率を維持するとともに、改めてグランシップの設置目的である学術、文化及び芸術並びに国内外との交流を図ることを重点において、関係機関・団体等への広報、招致、誘致の営業活動を積極的に行いたい。
- ・ 複合施設であるグランシップの各施設の特性を活かし、利用者ニーズに的確に対応し、利用者満足度の向上を図る。
- ・ 貸館の利用者の利便性の向上のために、会議室などについて、インターネット予約システムを9月から稼働する予定。

お問い合わせ

静岡県コンベンションアーツセンター グランシップ

指定管理者：(財) 静岡県文化財団 利用サービス課 電話 054-203-5713 (担当：長澤)